



2012(平成 24)年 1 月 29 日

各 位

東燃ゼネラル石油株式会社
東京都港区港南一丁目 8 番 15 号
代表取締役社長 ピー・ピー・デューコム
(コード番号:5012、東証第一部)
問合せ先:
エクソンモービル有限会社 広報渉外部
Tel: 03-6713-4400

**【要旨】エクソンモービル有限会社の持分の取得および
エクソン モービル コーポレーションとの新たな提携関係への移行に関するお知らせ**

東燃ゼネラル石油株式会社(以下「当社」)は、エクソンモービル有限会社(本社 東京都港区、代表取締役社長 ピー・ピー・デューコム)の持分の99%を平成24年6月に取得することといたしましたのでお知らせします。エクソンモービル有限会社は、エクソン モービル コーポレーション(本社 米国テキサス州、以下「Exxon Mobil Corporation」)が間接的にその持分の100%を所有する日本法人であり、主として石油製品、潤滑油および石油化学製品の販売を行っています。

本件の取引価格は3,020億円(注)です。Exxon Mobil Corporationは、子会社を通じて、エクソンモービル有限会社が保有する一部の化学品事業と当社株式8千万株を所有し続けます。その結果、本持分取得後の当社に対する議決権の保有割合は約22%となり、当社の主要株主として留まる見込みです。

(注) ただし、本持分取得の実行に先立って、エクソンモービル有限会社の一部の資産および事業を売却するため、これによりエクソンモービル有限会社が受領した現金を加算する等の調整を行います。

当社およびエクソンモービル有限会社(両社および当社の子会社を含めて以下「当社グループ」)は、Exxon Mobil Corporationとの新たな提携関係に移行し、製販一体経営を実現いたします。当社グループは、同社のブランド(「Esso」「Mobil」「Mobil 1」等)を日本国内において独占的に使用し、これらのブランドおよび「ゼネラル」ブランドの製品やサービスをお客様、代理店・特約店の皆様へ引き続き提供します。また、シナジーカードなどのクレジットカードやロイヤルティプログラムなどの各種サービスも従前通り提供します。さらに、石油精製および石油化学におけるテクノロジーや技術サポートも継続して使用し、原油や製品の調達においても協力関係を継続します。

当社グループは、現在の4つの事業分野(石油精製・供給、燃料販売、潤滑油・スペシャルティ、石油化学)において、さらに競争力を向上させるために大きな一歩を踏み出し、下記を実現することを目指します。

- より徹底した製販一体経営により事業部門間の連携を一層緊密にし、国内の事業環境の変化に即応できる効率的な経営を行います。
- 日本の事業環境に適した投資機会を検討し、さらなるコスト競争力の強化と収益機会の拡大を行います。また、国内における他業種との共同マーケティングなどを通じて石油製品の販売競争力を強化するとともに、石油コンビナートにおける他社との協業の高度化や、効果的な省エネルギー投資の実行を検討します。
- これらの施策を実行する基盤として、経営効率の高い石油販売事業を営むエクソンモービル有限会社の事業ポートフォリオを当社と組み合わせ、継続して安定した利益とキャッシュ・フローの創出を目指します。

また、上記を目指しながらも、当社グループの経営基本方針である、完璧な操業の継続、さらなる効率性の追求と収益性の向上および安定した株主還元、を变えることはありません。

当期(平成24年12月期)の連結および単体業績への影響については現在精査中です。また、現時点では、平成23年の通期配当見通し(1株当たり年間38円)を変更する予定はありません。平成24年についても1株当たり配当額を維持することを想定しております。

本件に関する詳細情報につきましては、当社ホームページ(<http://www.tonengeneral.co.jp>)ならびに東京証券取引所にて本日発表いたしました開示資料をご覧ください。

以上